

令和2年11月4日  
 生活環境部資源循環推進課  
 直通：076-225-1470  
 内線：4240（課長）

漂着ごみ組成調査（石川県「海辺の漂着物調査」）の結果について

- 1 調査日時 令和2年10月27日（火）
- 2 調査場所 羽咋市柴垣海岸
- 3 調査範囲 幅50m × 奥行き 約25m
- 4 主催 石川県
- 5 協力 羽咋市、羽咋郡市広域圏事務組合、金沢星稜大学人間科学部 池田研究室、独立行政法人国立青少年教育振興機構国立能登青少年交流の家、クリーン・ビーチいしかわ実行委員会
- 6 参加者 約40名
- 7 調査結果

種類	個数		容積		重量	
	個	比率	リットル	比率	キログラム	比率
プラスチック	706 個	83.9%	1,366.0 リットル	61.7%	125.87 キログラム	39.3%
発泡スチロール	36 個	4.3%	57.0 リットル	2.6%	0.87 キログラム	0.3%
ゴム	10 個	1.2%	64.1 リットル	2.9%	14.03 キログラム	4.4%
ガラス、陶器	12 個	1.4%	14.5 リットル	0.7%	3.53 キログラム	1.1%
金属	6 個	0.7%	5.0 リットル	0.2%	0.50 キログラム	0.2%
紙、ダンボール	1 個	0.1%	0.1 リットル	0.0%	0.01 キログラム	0.0%
天然繊維、革	-	-	-	-	-	-
木、木材等	22 個	2.6%	246.0 リットル	11.1%	44.90 キログラム	14.0%
電化製品、電子機器	-	-	-	-	-	-
自然物	21 個	2.5%	457.0 リットル	20.6%	129.65 キログラム	40.5%
その他（分類不能）	27 個	3.2%	3.6 リットル	0.2%	0.99 キログラム	0.3%
計	841 個		2,213.3 リットル		320.34 キログラム	

（注）本調査は、H8より実施しており、今年度（R2）で25年目となりますが、本年度より、新たに策定された国がガイドライン（R2.6）に基づく調査内容となるよう、調査場所の変更（千里浜海岸→柴垣海岸）及び調査範囲の拡大を行っています。